
令和4年度 第2回
常陸大宮市市政女性モニターアンケート
調査結果報告書

[常陸大宮市のまちづくりについて]

令和5年2月

常陸大宮市

常陸大宮市市政女性モニターについて

市政運営や市の課題等について、女性の意見や評価を把握し、今後の市政運営に役立てるため、令和3年7月に常陸大宮市市政女性モニターを設置しました。

- ・対象者

市内に在住、勤務または在学している18歳以上の女性。

(企画政策課窓口に募集広告を設置し、市ホームページ掲載等で募集。)

- ・登録者の年代構成(全73名)

80代1名、60代10名、50代10名、40代13名、30代31名、20代8名

※本調査を開始した令和5年1月10日現在

1 調査概要

(1) 調査の内容等

- 調査名

「常陸大宮市のまちづくりについて」

- 調査目的

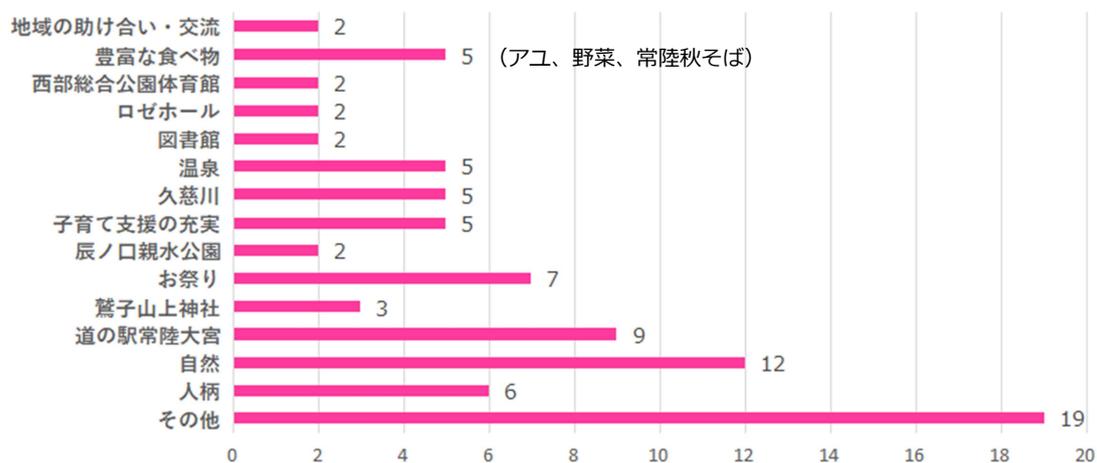
本市の今後のまちづくりの検討材料とするため、市総合計画基本計画に基づいた質問を設定し、女性の視点・立場による市に期待すること及び市の課題等について、市政女性モニターにアンケート調査を実施しました。

(2) 実施概要

調査対象	市政女性モニター登録者73名
調査方法	Web調査 ・登録者のメールアドレスにアンケート実施について通知 ・通知したURLから専用フォームにおいて回答
回収時期	令和5年1月10日から令和5年1月31日
回収数(回収率)	43票(58%)

【資料】令和4年度 第2回 市政女性モニターアンケート 調査結果

問1 常陸大宮市の魅力だと思うものは何ですか。(3つまで) ※回答数：41

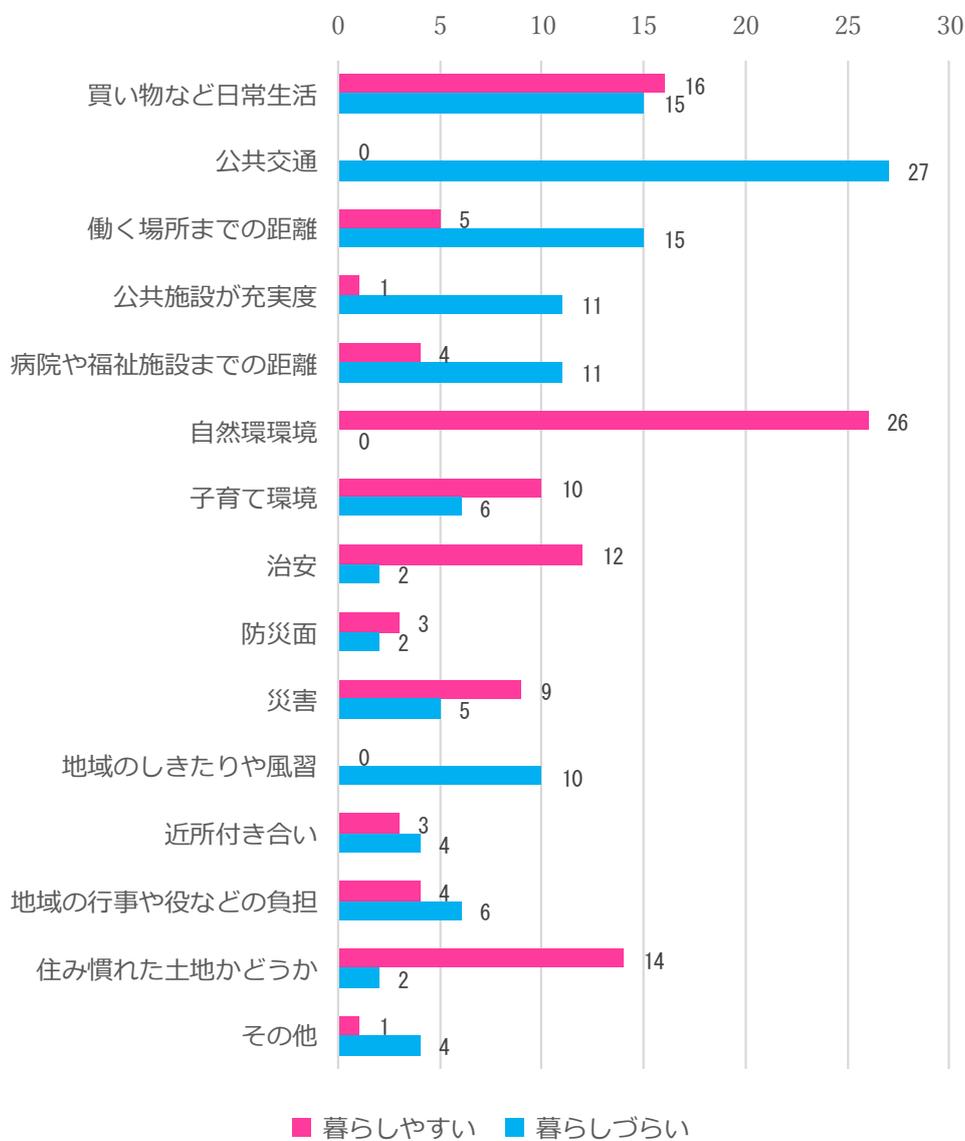


(その他の内容) 全て1つずつ回答があったもの

- ・個人で経営している美味しいお店が多いところ
- ・キャンプ施設
- ・人が多すぎず、少なすぎず程よいところ
- ・隣人との程よい距離 (物理的に)
- ・老後の施設の充実
- ・高齢の方の元気力
- ・オカリーナの森
- ・御前山ダム周辺
- ・総合病院がある
- ・給付金が多い
- ・那珂川
- ・有機農産物
- ・ほどほどの田舎
- ・市民プール
- ・緒川富士
- ・住み慣れた地域
- ・休場展望台
- ・神奉地公園とSL
- ・商品券

問2 常陸大宮市のどんなところが暮らしやすいと感じますか。(回答数：43)

問3 常陸大宮市のどんなところが暮らしづらいと感じますか。(回答数：43)



問4 問2、3でお答えいただいた内容についての理由や意見。(回答数：30)

※以下、回答から抜粋

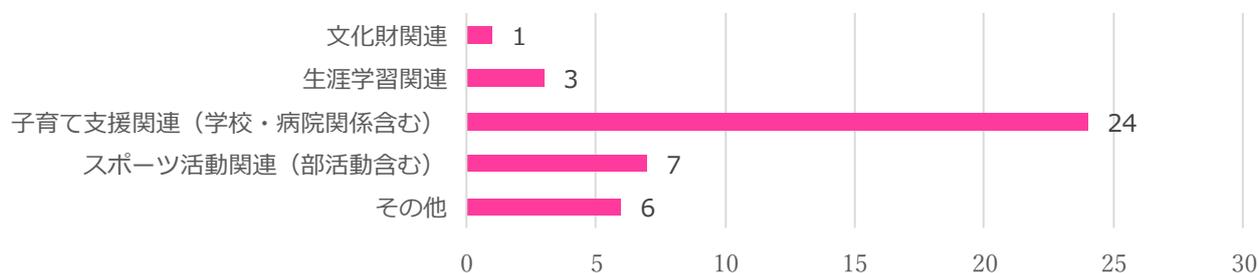
【暮らしやすい】

- ・世界的な食糧難になると言われている今、自然環境を生かすことはこれから重要なポイントになってくるはず。有機農業を市で取り組んでいることもいいと思う。そういった農産物をネットで買っている若い人もたくさんいる。ぜひ、市外県外にも発信してほしい。

【暮らしづらい】

- ・常陸太田市の山吹運動公園のような遊具があり、室内で遊べる場所もあると子育て世帯に助かると思う。
- ・歳をとって車が運転できなくなったら、買い物や病気などに行くのが不便。
- ・医療機関にかかりにくい（曜日、時間限定、耳鼻科とか）。
- ・年配の方が若者の意見を聞き入れてくれない。
- ・文化施設（誰でも使えるギャラリー）や児童公園が少ない。
- ・電車の本数や循環バスの本数が少ないため、車の免許がない人には病院に行くだけでも一苦勞。
- ・小さな公園もないので散歩に行くが誰1人歩いていなくて、子育てしてる中で孤立感を感じる。
- ・行事などについての話し合いが多すぎる。
- ・土砂崩れや空き地問題（手入れが出来ず、放置されているので心配）。
- ・市内でも、地域により利便性の格差がある（山間部地域では、高齢者も多く不便を強いられている）。
- ・書店が少なすぎる、病院が遠すぎる、路上駐車が多すぎて危ない。
- ・区の班から簡単に抜けてしまう人が多くなっていて長い間住んでいる高齢者が役を続けていて大変。
- ・出産子育てが安心して行えるにあたり、小児科、耳鼻科、皮膚科、産婦人科が少ないまたはないという状況はかなり不便。働きながら子育てをしている人が多い中、近くで受診しやすい病院、かかりつけ医が少ないのはよくない。医者になり、Uターンする人の奨学金制度などがあると良いのではないか。

問5 子ども子育て・教育・生涯学習について、市に期待すること。(回答数：37)



※以下、回答から抜粋

【生涯学習関連】

- ・生涯学習について、車じゃないと参加できない場所でなく参加しやすい場所で実施してほしい。
- ・もう少し図書館に話題の図書、評判の良い児童向け図書を入れるべき（話題の本を見に行くと大体置いていない）。
- ・シニア世代がもっと身体を動かせるように、各地域の公民館での体操教室を毎週開催するなど。

【子育て支援関連】

- ・人数が少ない小学校と多い小学校の差を埋めて欲しい。人数が少なすぎて中学への進学が心配。
- ・給食費無料
- ・保護者同士が悩みを話しあい、子育てについていつでも誰でも相談出来たり、療育託児所があると助かる。
- ・小学校などの下校時間に毎日、防犯パトロールなどを強化してほしい。
- ・高校生の定期代の半額支給
- ・市主体の学童保育の充実（開設時間、曜日の拡充）
- ・親子で参加できるイベントや交流する機会が少ない（人数制限があるので、もっと大人数で集まって交流出来るような機会を作って欲しい）。
- ・学力向上プログラム（小学校）

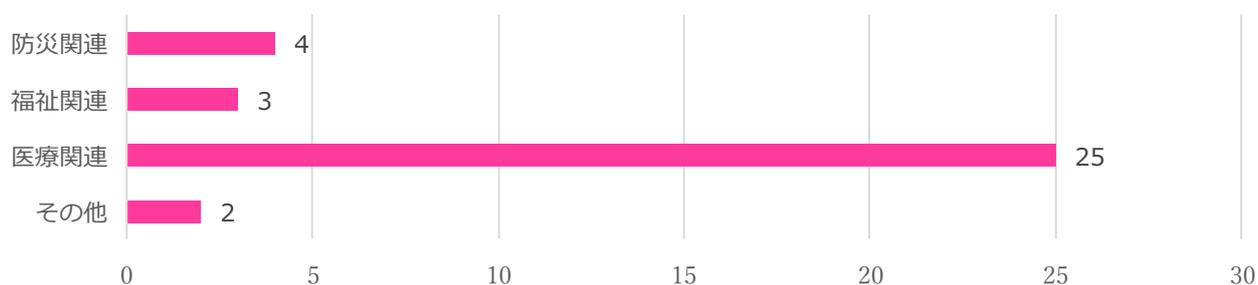
【スポーツ活動関連】

- ・スポーツ活動（ボールを使ったスポーツ）
- ・各学校の部活動支援や地域のスポーツ活動への助成。

【その他】

- ・ひたまる商品券をたくさん活用した。

問6 医療・福祉・防災について、市に期待すること。(回答数：34)



※以下、回答から抜粋

【防災関連】

- ・ 防災の連絡は市のアプリや twitter 等で若い人たちにも情報が入るように。
- ・ 防災訓練、セミナー

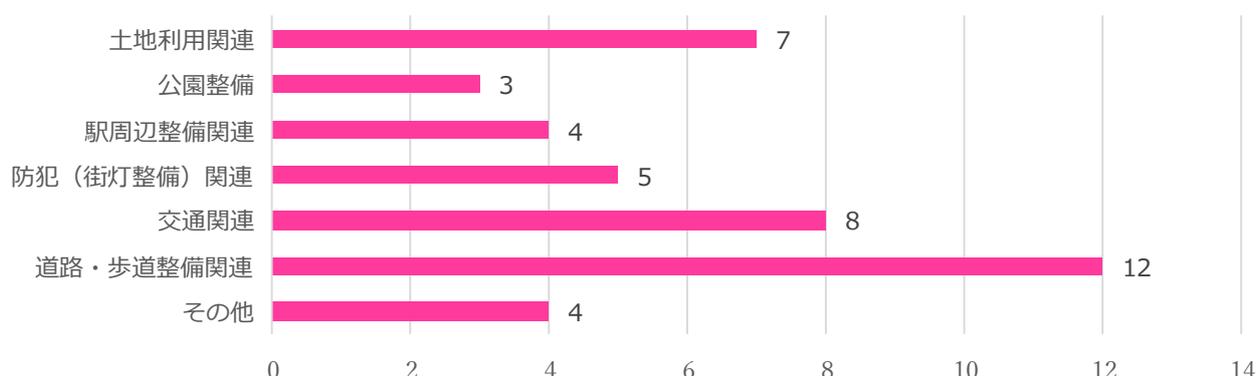
【福祉関連】

- ・ 精神障害者福祉支援の充実、過疎地区の老人福祉サービスの充実。
- ・ 障害のある人が暮らしやすいように配慮して欲しい。

【医療関連】

- ・ 子供の医療費無償化
- ・ インフルエンザ補助金全額
- ・ 公共交通機関が不便なところなので、以前水戸の眼科に車では通院しないでと言われた時には、もし駅までも行けない状況の時はタクシー予約しかないかなと考えた。今は車を運転するが、運転できなくなったら住み替えようかと考えている。
- ・ 緊急時の病院の受入
- ・ 病院に行けない人の往診を頼めるシステムの構築と、医療施設との連携。
- ・ 那珂市のキッズクリニックのように夜間診療などやってくれると助かる。
- ・ 小児科、産婦人科、皮膚科、耳鼻科が増えてほしい。
- ・ 外科手術のできる病院がほしい。
- ・ 休日夜間診療を市でやってほしい。
- ・ 産婦人科、不妊治療専門クリニックなどが常陸大宮にあったら良いと思う。

問7 土地利用・社会基盤・環境・安全対策について、市に期待すること。(回答数：37)



※以下、回答から抜粋

【土地利用関連】

- ・農地転用許可を緩くして欲しい。空き農地が増えるばかりで、許可が降りず売れない。
- ・ソーラーパネルでなく、耕作放棄地を農地として活かせる事業や政策を考えてほしい。
- ・活用しない田畑の買取

【駅周辺整備関連】

- ・駅周辺に軽食屋さんなどのお店があると市外からの人も集まりやすいと思う。

【防犯関連】

- ・街灯やガードレールを増やして欲しい。
- ・暗くて細い住宅地など、青色の街灯を設置して欲しい(防犯対策のため)。

【交通関連】

- ・車が2台通れば片方路上駐車していいという考えはダメだと告知して認知を広めてほしい(富士見台団地)。
- ・子供が少ない地域などは特に、有料でも希望でスクールバスにして欲しい。
- ・国道バイパスの交通違反の取り締まりを強化して欲しい。
- ・バスの本数などを増やしてほしい。

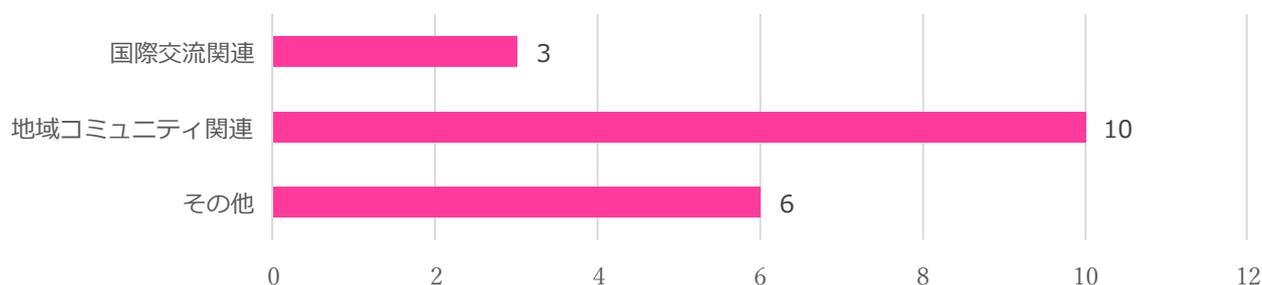
【道路・歩道整備関連】

- ・道路の除草
- ・気軽に安全に散歩ができるように歩道を増設してほしい。
- ・狭い道路があるので整備してほしい。

【その他】

- ・川で洗剤を使ってバーベキューの片付けをしてる人を見かけるので、川に看板を設置してほしい。
- ・駅周辺だけでなく各地域ごとにコミュニティを広げられる場所の設定。廃校等を解放して、責任を持って管理することを条件に、趣味のサークルや作業場として貸し出す。

問8 自治・交流・連携について、市に期待すること。(回答数：19)



※以下、回答から抜粋

【国際交流関連】

- ・国際交流を広めてほしい。

【地域コミュニティ関連】

- ・子どもたちが交流できる場やコミュニティが出来たらいい。
- ・市内、中央の改善案は進むだろうが、農村部へは同様にしては期待出来ない。ボランティアグループの募集などで、体力時間の余裕者を参加させてはどうか（除草作業など肉体労働ではない）。
- ・県内の各地域ごとの活性化の方法の勉強会や隣接地域との連携をして、県内全体の人口増加の方策の勉強会開催。
- ・芋煮会の手伝いが高齢化していると聞いたが、続けていくなれば、担い手の育成を考えなければいずれ成り立たなくなってしまうと危惧している。
- ・ママ友作りの交流の場みたいなのがほしい。
- ・公民館活用の促進（地域の交流がコロナ感染予防により薄れてきた）。

【その他】

- ・男女共同参画
- ・移住者の受け入れの充実、豊かに生活出来るための農業政策、安心安全な減農薬の農業指導。外国人労働者の待遇改善等、常陸大宮市独自でもできる所から始められると良いと思う。

問9 産業・観光について、市に期待すること。(回答数：31)



※以下、回答から抜粋

【農林業関連】

- ・イチゴの生産、花きなどテレビで放映されると、反響があるので利用していくといい。
- ・地産地消のアピールをしてもらい、地元の野菜や米を地元の人に買ってもらう工夫を。
- ・地元の安全な小麦粉を使った学校給食用のパンの普及（そのために耕作放棄地に小麦を作ってもらう工夫や、外国の除草剤の入った小麦粉は使わないことをアピールすると、市民の行政への信頼と期待が増す）。

【企業の誘致等産業関連】

- ・若者の働き先のための企業誘致
- ・大きい商業施設が欲しい。
- ・若い人が集まりたいという市であってほしいから、お店をもう少し充実させてほしい（ファーストフードやスターバックス、ミスタードーナツなどあったらもっと盛んな市になると思う）。

【観光関連】

- ・観光客が増えるようなスポットを道の駅以外でつくる。
- ・市の魅力を宣伝し、多くの人が旅行に来てくれるようにしてまちを活性化させたい。
- ・もう少し子供達に参加できるイベントがほしい。体験型のイベントを増やしてほしい。
- ・マルシェなどしながら魅力をたくさんの人に伝えていく。
- ・地元のアクティビティを地元の子供達に、学校単位で体験してもらい、その楽しさをSNSで発信してもらう。
- ・あゆの里といいながら、あゆが食べられるところが限られている。
- ・地元の常陸大宮から出発する日帰り旅行等を企画して欲しい。
- ・美和のまち並み、御前山ダムなど市民だが訪れる機会をこれからも伝えてほしい。

【その他】

- ・道の駅利用者は多いが水郡線利用者は少ないのでは。JR利用客を増やして活性化してほしい。
- ・観光大使の身なりをきちんとした方が良いと思う。

問 10 その他の意見。(回答数：30) ※以下、回答から抜粋

【要望】

- ・朝などの渋滞が多い箇所の対応をしてほしい。大きな公園を増やして欲しい。
- ・子どもが遊べる公園（未就学児でも遊べるような遊具）があるといい。
- ・みんなが集う場所が無さすぎて孤立を感じる。せっかくコミュニティセンターがあるなら、滑り台1台でも置いてくれたらお散歩がてら遊びに行く。公園が無さすぎる。
- ・田舎の生活で車での生活が当たり前になっている気がする。まちの中心部と山間部では事情が違うが、もっと歩いて行けるところでイベントがあるといい。
- ・人が集まるような大規模なイベントを開催すると良い。
- ・古きよきまち並みや、生活を感じられるまち作りをしてほしい。
- ・SNS などおしゃれなデザインでPRして欲しい。
- ・子どもがいる家庭は朝早くやお昼寝の時間帯、夜遅くなどに防災無線を放送されると迷惑でしかない。必要なことなのは承知しているが、放送する時間を改善してほしい。
- ・若い夫婦が安心して子育て出来るように、医療、福祉、手当等に力を入れてほしい。
- ・高齢者が車を無理に運転しなくてもすむ交通手段の充実（福祉タクシー、巡回バス等）。
- ・スズメバチや害獣の対応範囲を広くして欲しい。
- ・老朽化している建物の取り壊しも検討してもらいたい。医療の充実は最優先。
- ・駅の西側駐車場の放置車両について、放置されているのにその車両の前にメッセージを置くことは意味がない。警察なり市なり車両ナンバーから調べてすぐに対処すべき。
- ・ひたまる商品券の再販があると嬉しい。
- ・携帯の圏外を無くして欲しい。
- ・地域ごとの実態を知って報告もしていただきたい。一部の役員のみだけではなく。

【意見】

- ・地域の魅力をもっと発信。
- ・職員さんも情報集めに市内を探索してみる。有名などころではなく、市内〇地区〇月の様子を全地区に市報でお知らせする、など少しでも市政に興味を持ってもらうなど。
- ・何よりも自然豊かで、温かな人情が残る地方の特色を生かし、人の優しさ・温もりを行政に生かして住みたい田舎 No.1 にしたい。大子ほどは寒くなく、山も川もあるので、自然の恵みを生かした移動教室や自然体験が学校・地域ぐるみでできると良い。
- ・高齢者に対して買い物など自由に行けるようになるといいと思う。
- ・子育て支援の面では常陸太田市のほうが魅力を感じている。
- ・児童手当で等若い方々への支援ばかりで高齢者の年金生活は大変だと思う。高齢者が豊かに過ごせるまちになれば親の心配をせずに過ごせ、常陸大宮は良い地域と住む事になるのでは。
- ・まちづくりは人づくり。世代をこえて交流の機会があれば良い。
- ・「これぞ」という目玉商品の PR、市民からのアイデア募集や回覧。